



こうざき

議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115



新議員決まる

現職 4名 元職 2名 新人 4名

8月6日、改選後初となる第3回臨時会が開かれ、議長に石橋伸一議員(3期)、副議長に荒井葉一議員(1期)が就任しました。

- 新議員の紹介・・・・・・・・・・ P2
- 新しい議会体制決まる・・・・・・ P3
- 議会構成・・・・・・・・・・ P4
- 新町長所信表明・・・・・・・・・・ P5

- 第2回定例会・・・・・・・・・・ P6
- 意見書・・・・・・・・・・ P8
- 一般質問・・・・・・・・・・ P9
- 議会の動きなど・・・・・・・・・・ P10

新議員の紹介

町民の期待を担い

10名で新たな出発

(任期 令和元年8月1日から令和5年7月31日)

議席番号①

当選
1回



椿
等

毛成959
64歳

議席番号②

当選
1回



大
原
秀
雄

郡105223
66歳

議席番号③

当選
1回



高
柳
智

神崎本宿2141
52歳

議席番号④

当選
1回



荒
井
葉
一

大貫1021
71歳

議席番号⑥

当選
3回



木
内
直
樹

神崎本宿182
66歳

議席番号⑦

当選
3回



石
橋
伸
一

植房536
63歳

議席番号⑤

当選
3回



鈴
木
節
子

植房9791
69歳

議席番号⑨

当選
5回



石
井
正
夫

郡1562
74歳

議席番号⑩

当選
7回



宝
田
久
元

新300
67歳

議席番号⑧

当選
5回



高
橋
正
剛

神崎本宿2811
57歳

新しい議会体制決まる

～第3回臨時会～

議長に 石橋 伸一
副議長に 荒井 葉一



開票の様子

第3回臨時会（改選後の初議会）が8月6日に開催されました。はじめに、石井正夫議員を臨時議長として議長の選挙が行われ、議長に石橋伸一議員が選出されました。続いて、副議長の選挙が行われ、副議長に荒井葉一議員が選出されました。

次に、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員、事務組合議会議員が選出され、町長から提案された、監査委員選任も同意されました。また、議会運営委員会、常任委員会等が開かれ、互選により委員長、副委員長が選出されました。



議長・副議長 就任のあいさつ

議長
石橋 伸一

初秋の候、町民の皆様には、平素より町政並びに町議会に対しまして、ご理解とご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

この度、8月の臨時会において、議員各位のご推挙により議長に就任させていただきました。町議会を代表し、議会運営の責任者としての重要な職責を果たしてまいる所存です。

神崎町がより発展し、町民の皆様が安心・安全な生活ができるよう、議会としてしっかりと町政をチェックして行くと同時に、町民の皆様からの声を議員の皆様と一緒に、より良い町づくりを推進していくための提案をして行きます。町民の皆様に関われた議会として、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



副議長
荒井 葉一

猛暑が続く毎日、町民の皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。水分補給、睡眠を充分にとり、暑さ対策を心掛けて充実した毎日をお過ごしください。

この度、第3回臨時会におきまして、この7月の選挙で初当選し、副議長を仰せつかりました荒井です。子供からお年寄りまで安心・安全な町づくりを目指し、石橋議長をサポートし円滑に議会運営が行われるよう頑張っており、神崎町発展のため努力してまいる所存でございます。皆様には、これまで以上のご指導、ご鞭撻をいただけるようお願い申し上げます。

神崎町の議会構成

議長 石橋 伸一
副議長 荒井 葉一

総務文教常任委員会

委員長 高 柳 智子
副委員長 鈴木 節子
委員 荒井 葉一
委員 木内 直樹
委員 石井 正夫

(総務課・町民課・教育委員会に係る所掌事務に関する審査をします。)

まちづくり厚生常任委員会

委員長 椿 等
副委員長 大原 秀雄
委員 石橋 伸一
委員 高橋 正剛
委員 宝田 久元

(まちづくり課・保健福祉課に係る所掌事務に関する審査をします。)

議会運営委員会

議会運営委員会

委員長 宝田 久元
副委員長 高橋 正剛
委員 木内 直樹
委員 石井 正夫
委員 高柳 智等
委員 椿 等

(議会の円滑な運営と効率的な議事の進行を図るため、議会日程の調整など、議会運営全般について協議します。)

香取広域市町村圏事務組合議会議員

石橋 伸一 (議長)
石井 正夫

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員

木内 直樹

神崎町監査委員

大原 秀雄

議会広報編集特別委員会

特別委員会

委員長 鈴木 節子
副委員長 荒井 葉一
委員 高柳 智等
委員 椿 等
委員 大原 秀雄
委員 木内 直樹

(議会だよりの編集、発行などを行います。)



議会を傍聴しませんか

今月は、第4回定例会が開催されます。ぜひ傍聴にお越しください。

椿 新町長

第3回臨時会で所信表明

「すべては町民のために、すべては町のために、」

6月の町長選挙で当選された椿町長が、8月6日第3回臨時会において、所信の一端を述べられました。

このたびの神崎町長選挙におきましては、町民の皆様方のご信任をいただき、町政を担わせていただくことになりました。町民の皆様への負託に応えるため、全力投球で誠心誠意努力してまいる所存であります。

今、地方自治体は、地方分権改革の推進により、住民に最も身近な基礎自治体として、地域における包括的な役割を果たしていくことが、これまで以上に求められており、困難な時代を迎えております。

しかしながら、私たちは心をついにし、こうした状況乗り越えていかなければなりません。

私は、選挙期間中、町民の皆様にご訴えてまいりました

「すべては町民のために、すべては町のために」を町政運営の基本として考えております。

まずは財政基盤の堅持であります。8年前の東日本大震災では神崎町も水道施設、道路、農地、住宅などに多くの被害を受けました。こうした災害はもう来ないという保障はないのです。いざという

時のための一定の財政調整基金は持つていなければならぬと考えています。

しかしながら、必要な事業はしっかりと進めなければなりません。

今では、インターネットで発醇の里と検索すると、道の駅「発醇の里こうざき」が最初に出てくるようになりました。町のランドマークとなった道の駅に、圏央道から直接乗り入れるパーキングを併設し、入場者数の増加を図ってまいります。

道路整備においては、名木地先の消防署前から植房、立野、四季の丘をとおり、国道356号バイパスまで繋がる成田神崎線は、四季の丘など住宅団地にいち早く緊急自

動車が到着できると同時に、成田市や空港、圏央道への時間が短縮され、通勤や買い物が大変便利になる路線です。

事業促進を図るためには一部単独費の投入を検討し、道路が早く目に見える状況を作つてまいります。

高齢者や障害を持つ方にとっては、買い物や通院の足の確保が必要です。

循環バスや福祉タクシーを充実させ、民間の移動スーパ―についても、食料品などがもっと自由に買えるように対応していきます。いろいろなことが自分でできなくなつた分を、行政ができる限り手助けをしていくことが大切です。

少子化が急速に進む中、神崎町では子育て支援に力を入れてまいりました。保育料、給食費、医療費の実質無料化を行っています。今年の米沢小学校の入学者は9人と近年になく増えています。少しずつ効果が出ていると考えています。

今後とも引き続き、しっかりと

と子育て支援を行つてまいります。

町を明るく元気にするために、「こうざき発醇マラソン大会」を開催したいと考えています。町にたくさんの方々が元気で活躍してきます。それを迎え入れる町の人も元気に元気に町全体に元気を取り込むことができます。

町民の皆様が、夢や希望を持てる明るい町にしていきたいです。

多くの皆様のお知恵や力を借りし、オール神崎として次の時代に向けて新たな出発であります。

以上、町長就任にあたり所信の一端を述べましたが、これ以外の事業にも取り組み、神崎町民の幸せと町の発展に尽くしてまいります。

議員の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



令和元年第2回定例会 一般会計補正予算など可決

第2回定例会を、6月7日開催しました。
会議の冒頭、今年度採用となった7名の新入職員の紹介の後、町長職務代理者である伊藤総務課長から平成30年度決算見込み等について説明がありました。

会議では、専決処分の承認、条例改正、固定資産評価員の同意、一般会計補正予算など6議案が審議され、全議案が原案のとおりに承認、同意、可決されました。

また、教育関係の請願2件が採択となり、議員提出発議案で意見書2件が審議され、すべて可決されました。

一般質問は、1名の議員から各種助成制度や若者移住など、行政全般について活発な議論が交わされました。

議案などの概要

◎専決処分の承認（神崎町
国民健康保険条例の一部
改正）

改正の内容は、国民健康保険税に係る基礎課税分の限度額を58万円から61万円に引き上げること、また均等割及び平等割の5割軽減・2割軽減世帯の判定基準を引き下げするものです。

◎専決処分の承認（神崎町
税条例等の一部改正）

改正の内容は、地方税法等の改正に伴う関係条例の改正を行うもので、個人住民税では、非課税対象を児童扶養手当受給者で、前年所得135万円以下に拡大し、所得税住宅ローン控除の期間延長に伴う控除しきれない額の住民税からの控除実施、軽自動車税においては、グリーン化特例を2年延長するとともに、環境性能割課税の臨時的軽減を実施するものです。

◎神崎町固定資産評価員の
選任同意

固定資産評価員に、前町民課長の成毛通夫氏の後任として、町民課長の久保木豊吉氏を選任するものです。

◎神崎町介護保険条例の一
部改正

令和元年度の介護保険料

における、第1段階から第3段階の保険料を減額するもので、本年10月に実施される消費税の10%の引き上げに対して、低所得者を対象として介護保険料の負担軽減を目的としたものです。

村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議

本案は、香取市東庄町病院組合が令和元年8月31日をもって解散されることにより、千葉県市町村総合事務組合の組織団体の数が減少するため、構成団体の増減及び規約の変更については、構成市町村の議会の議決が必要であるため、議決を求めるものです。

◎令和元年度神崎町一般会
計補正予算（第1号）

既定予算に、500万円を増額し、歳入歳出予算の総額を26億3500万円とするものです。

主な内容は、6月23日執行の神崎町長選挙の執行経費及び衛生費では、国の風しん追加対策として、一部の男性を対象とした風しん抗体検査及び予防接種事業また、農林水産業費では、飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金等、町単独の上乗せ補助金制度を新たに実施するものです。

◎千葉県市町村総合事務組
合を組織する地方公共団体
の数の減少及び千葉県市町



議会（採決）の様子

審議の結果（第2回定例会）

件名	結果	賛否数
町・提出議案 ○印は議案番号		
①専決処分の承認（神崎町国民健康保険税条例の一部改正）	承認	全員一致
②専決処分の承認（神崎町税条例等の一部改正）	承認	全員一致
③神崎町固定資産評価員の選任同意	原案可決	全員一致
④神崎町介護保険条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑤千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合同約の一部を改正する規約の制定に関する協議	原案可決	全員一致
⑥令和元年度神崎町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	全員一致
請願		
①「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択	全員一致
②「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択	全員一致
議員提出議案（発議案）		
①義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	全員一致
②国における2020年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	全員一致



伊藤総務課長

町長職務代理者からの報告（要旨）

道の駅「発酵の里こうざき」についてですが、創業して4年目を迎え、来場者数は、延べ200万人を超えました。

4月29日に開催されました創業祭におきましては、生マグロの販売をはじめ、発酵講座など、多くのお客様が来場されました。

次に、平成30年度一般会計の決算見込みについて、概数で報告をいたします。

歳入合計は、27億8700万円、歳出合計は、26億3700万円、差引残高が1億5000万円となり、繰越明許費の財源となる額を差し引いた実質収支額は、1億3400万円、前年度に比べて2900万円、17%の減額となる見込みでございます。

ここで、石橋前町長の3月議会以降の経過等につきまして、ご報告申し上げます。

石橋前町長は、3月17日に実施した酒蔵まつりや4年度初めの小、中学校の入学式などの行事には、通常



また、町の貯金であります財政調整基金の残高は、13億9600万円となる見込みで、臨時財政対策債を除いた地方債の残高である5億1500万円を大きく上回る額となっております。

そして、その後については、葬儀関係につきまして、石橋家と神崎町の合同葬という形で、5月11日に通夜式を、5月12日に告別式を、神崎ふれあいプラザを会場に開催したところであります。



どおり出席されましたが、4月中旬からは、半日程度業務を休むようになり、4月23日が最後の登庁となりました。

その後、病院への通院治療と自宅療養をしていた訳ですが、その後体調が悪くなり、4月30日の夕方に緊急入院され、集中治療室で治療を受けて、一時は落ち着いた状態となりましたが、その後症状が急変し、5月4日午後9時5分に、ご逝去されました。

請願2件を採択 意見書2件を可決



(国へ提出した意見書の要約)

採択された請願に基づき、議員発議で意見書が上程され、採決の結果、可決され国へ意見書を提出しました。

(提出者) 椿 等議員ほか3名

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちに無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

政府は、国家財政の悪化から同制度を見直し、国庫負担金の減額や制度そのものの廃止にも言及している。

同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮され、また、廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年6月7日

神崎町議会議長 寶田久元

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
財務大臣 麻生 太郎 様
文部科学大臣 柴山 昌彦 様
総務大臣 石田 真敏 様

(提出者) 椿 等議員ほか3名

国における2020年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っている。

そこで、以下の項目を中心に、予算の充実をしていただきたい。

- ・震災からの教育復興に関わる予算の拡充を十分図ること
- ・少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること
- ・保護者の負担を軽減するために、義務教育教科書無償制度を堅持すること
- ・現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業に関わる予算を拡充すること
- ・子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
- ・危険校舎、老朽校舎の改築や更衣室、洋式トイレ設置等の公立学校施設整備費を充実すること

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちのために、国財政が厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年6月7日

神崎町議会議長 寶田久元

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
財務大臣 麻生 太郎 様
文部科学大臣 柴山 昌彦 様
総務大臣 石田 真敏 様

をう
町政
問

住宅リフォーム助成制度を もっと使いやすく

鈴木節子
員議



問 4月からの申し込み状況で件数と助成金額は。

まちづくり課担当課長 6

件で約180万円程度です。

問 住民にとつてもっと使いやすい制度にするには、補助率が10%とは低すぎないか。消費喚起のためには、せめて20%にできないか。

まちづくり課担当課長 状況を見て必要があれば、検討に入りたいと思います。

問 一回補助金を受けた人は申し込めないところがあるが、リフォームは少しずつ何回もやりたい人が多いのではないか。少しのリフォームなら、工事代金も10万円以上でもよいので

はないか。

まちづくり課担当課長 昨年より申し込みも増えているので、回数や限度額も今後検討して参ります。

問 申請はワンストップ形式で、申込書だけでも、添付する書類は町が握っているのだから、個人情報許可をもらえば、町が調べてオーケーを出せるのでは。

まちづくり課担当課長 委任状等あれば、その後は、検討して参ります。

問 神崎町の小さな業者でも元請になれば、よその大きな業者を下請として使うことができないことは、事業者に知らせてあるのか。

まちづくり課担当課長 町の建設業協会の会員には、お知らせしてあります。

若い移住者を呼ぶために空き家バンク事業をしっかりと

問 若い人が田舎に移住する理由は①広い家を安く借りられる②自然の中で伸び伸び子育てができる③子育て支援策が充実している④生活費が都会より安いなどが、町の空き家バンク事業の現状はどうか。

まちづくり課長 実施はまだまだだが、要綱を制定し、本年中に整備・制定して、空き家バンクシステムも導入します。現在140軒のデータを投入し、公開する手はずになっております。

問 空き家はそのまま貸し出すのではなく、台所・トイレ・風呂場は町がリフォームして、家賃は月2万円くらいまでにすべきでは。

まちづくり課長 正直そこまで考えていません。

禁煙についてどう取組むか

問 役場、公民館などの公共の場所や集会、会議の場での禁煙の徹底を指導してほしい。広報でも健康被害が指摘されている。受動喫煙防止条例を定めている自治体もあるが、神崎町は取り組まないのか。

総務課長 今年の7月に施行の通知が来て、1年6ヶ月の範囲の中で行うという法律に基づいて実施したいと考えております。

防犯灯を増やし町を明るく

問 何メートルおきなどの基準はあるのか。

保健福祉課長 基準は設けてありません。

問 必要とあらば、通学路や生活道路にもつと数を増やしてもいいのでは。



防犯灯の少ない通学路

保健福祉課長 基本的には区長を通じて設置を進めていきたいと考えます。

保育所に関して改善を

問 毎日使ったおむつの袋を持ち帰ると、保育所の廊下も

帰りの車の中、置いておく家の中も匂うそうです。



保育所のおむつ置き場

おむつの回収と廃棄については、おむつは誰が用意するのか、費用の負担など細かい問題も出てくるので、まずはアンケートを始めては。

保健福祉課長 色々な課題を検討した上で、保育所での処理が可能かどうか検討して参ります。

問 おやつはどのくらいの割合で手作りしているか。

保健福祉課長 調理員の手配、おやつを経費などを考えると、週二回の実施が現状です。

問 水分補給に、麦茶で安全を。

保健福祉課長 水質検査の結果、水道水は安心安全です。

議会の動き

5 月

- 5月11日 石橋前町長通夜(宝田議長・議員)
- 12日 石橋前町長告别式(宝田議長・議員)
- 17日 町商工会通常総会(宝田議長・木内議員)
- 24日 千葉県町村議会議長会定例会・第1回政務研究会(宝田議長)
- 28日 全国町村議会議長・副議長研修会(宝田議長、石橋副議長)
- 29日 議会運営委員会・全員協議会
- 30日 大須賀川・八間川排水整備促進協議会総会(宝田議長)
- 31日 香取郡市町議会議長会総会(宝田議長)

6 月

- 6月 2日 第18回チャリティー芸能発表会(宝田議長)
- 7日 第2回(6月)定例会
- 24日 香取広域市町村圏事務組合臨時議会(成毛議員)
- 26日 議会広報編集特別委員会
- 29日 千葉県消防協会香取支部ポンプ操法大会(石橋副議長)

7 月

- 7月27日 千葉県消防操法大会(石橋副議長)

8 月

- 8月 6日 第3回臨時議会(改選後の初議会)
- 7日 第70回利根川治水同盟治水大会
- 19日 議会広報編集特別委員会
- 23日 香取郡市町議会議員研修大会(石橋議長・議員)

3名の議員が退職

～ ご苦労様でした ～



成毛 績氏



椿 智郎氏



椿 等氏

全国町村議会議長・副議長研修会

5月28日、東京国際フォーラムを会場に、全国町村議会議長・副議長研修会が開催され、宝田議長、石橋副議長が出席しました。当日は、町村議会議員の議員報酬等の在り方検討委員会の山梨学院大学教授の江藤俊昭委員長他2名による最終報告書に関する詳細説明や、デイスカッションが行われました。その後、平成30年度町村議会特別表彰を受賞された3町村議会から、住民に寄り添う議会運営や議会の夜間休日開催に係る取組み状況等について事例発表がありました。



編集後記

8年ぶりに投票になった町議会議員選挙。その後梅雨が明けると、暑い暑い夏がやって来て、残暑も大変です。皆様も体調に気をつけて、元氣にお過ごしください。

議会広報委員会も新しい議員4名と前からの議員2名の計6名でスタートします。

さて、議会だよりの役割とは何か。単に議会の結果を知らせるためだけでなく、1人1人の議員の働きも見えるようにすべきではないでしょうか。また、議会はしっかりと町当局の行政をチェックしているだろうか。そして、その議会をしっかりと見つめるのが住民の目です。住民の要望で議会は動くと思いますので、どうぞご要望をお寄せください。

これからも開かれた議会をめざして、がんばります。

議会広報委員長

鈴木節子